TEACCH コラボレーションセミナー 2020　参加申込書

フリガナ			＊該当するものに○をしてください。 （　　）TEACCH プログラム研究会会員 支部名［　　支部］ （　　）新入会希望 ※入会希望支部名の□に「✓」印をご記入ください □北海道　□東京　□神奈川　□山梨 □愛知　□石川　□滋賀　□京都 □大阪　□岡山　□鳥取　□香川 □福岡　□大分　□佐賀　□熊本 □鹿児島
氏　名			
フリガナ			
住　所	〒 （　　）自宅　（　　）勤務先　＊どちらかに○をつけてください。		（　　）一般
電　話		FAX	
		E-mail	
勤務先 （所属先）	＊ご家族は「家族」とご記入ください。	電話	
		FAX	

1	交流パーティー 参加費 4,000 円	２月 22日（土）	（　　）参加します　（　　）参加しません
2	お弁当 お茶付 @1,080 円	２月 22日（土）	（　　）申し込みます　（　　）申し込みません
		２月 23日（日）	（　　）申し込みます　（　　）申し込みません

宿泊（ホテル）が必要な方のみご記入ください。

		第１希望ホテル	第２希望ホテル	○をつける
3	２月 21日（金・前泊）			シングル　ツイン
	２月 22日（土）			シングル　ツイン

※ツイン（２名１室）で同室希望の方のお名前（　　）

※１名参加の方の相部屋希望はお受けできませんので予めご了承下さい

■宿泊ホテルと宿泊料金のご案内（下記料金は１泊（朝食付・サービス料金・税金込）のお１人様代金です。）

	ホテル名	２月 21日（金）	２月 22日（土）	会場までのアクセス
1	からすま京都ホテル	シングル 13,000 円 ツ イ ン 11,500 円	シングル 16,000 円 ツ イ ン 14,500 円	徒歩６分
2	ヴィアイン京都四条室町	シングル 15,000 円	シングル 15,000 円	徒歩３分

●上記金額には弊社手配事務費、郵送通信費、取扱い手数料が含まれております。
●ご宿泊ホテルの喫煙・禁煙希望についてはリクエストベースになりますのでご希望に添えない場合がございます。
●宿泊ご希望の方は先着順となります。在庫がなくなり次第受付終了となります。また２月７日以降はご予約の受付は出来ませんのでお早めにお申し込み下さい
●チェックインは各自ホテルフロントにてお名前をおっしゃってください（弊社から予約確認書の発行はございません）。

■お取消料について

お申し込みの後、ご都合により取り消される場合は、次の取消料を申し受けます。なお、大会参加資料代は返金いたしませんのでご了承ください。

	14 日前 ～ 8 日前	7 日前 ～ 2 日前	宿泊前日	宿泊当日および不泊
交流パーティー　宿泊ホテル	20%	30%	50%	100%
弁当	5 日前	2 日前	前日	当日
	無料	20%	50%	100%

近畿日本ツーリスト株式会社　トラベルサービスセンター東日本　「TEACCHコラボレーションセミナー」係
〒160-0023　東京都新宿区西新宿 8-14-24　西新宿 KF ビル 3F　TEL.0570-064-205　E-mail:tourdesk41@or.knt.co.jp
受付時間:平日10:00～17:00／土日祝日、12月27日～1月3日はお休み

FAX 03-6730-3230

TEACCH
コラボレーションセミナー
2020

テーマ
切れ目のない支援をめざして
― 早期療育から学校教育、そして成人期への移行 ―

とき　**2020年 2月22日(土)、23日(日)**

ところ　**京都産業会館ホール**

対象　TECCHプログラム研究会会員、家族、教師、支援スタッフ、その他自閉症スペクトラム支援に関心のあるすべての方

講師

Kara Hume（カラ・ヒューム）博士

Kara Hume 先生は、大学・大学院で特殊教育や教育心理学を学び、インディアナ大学大学院で博士号を取得されています。その後25年以上、自閉スペクトラム症の支援に関する臨床や研究をされてきました。現在、ノースカロライナ大学教育学部の研究准教授および同大学の Frank Porter Graham 子ども発達センターの研究員をされています。TEACCH Autism Program では、専門家のトレーナーとしてお仕事をされている他、自閉スペクトラム症の早期療育 FITT の開発、高等教育から就労への移行についての研究に取り組まれています。

プログラム

1日目　講演（カラ・ヒューム博士）

「切れ目のない支援をめざして―早期療育から学校教育、そして成人期への移行―」

2日目　実践報告とディスカッション

TEACCH プログラム研究会の会員から、日本の実践を報告し、会場とカラ・ヒューム先生を交えて意見交換を行います。

1．**「大阪府における発達障がいのある子どもたちへの療育システムについて」**
須川明子（社会福祉法人三ケ山学園　自閉症児支援センターWave／大阪支部）

2．**「地域の小児科クリニックで取り組む幼児期から青年期のASD支援」**
山田理恵（医療法人双優会　つつじが丘こどもクリニック／愛知支部）

3．**「重度知的障害を伴うASD成人のショートステイ利用の連携について」**
藤田修司（清瀬育成園ひだまりの里きよせ／東京支部）
高橋朋子（東京都立田無特別支援学校／東京支部）

4．**「発達障害をめぐる地域支援体制の評価―その経過からみえてきたもの―」**
今出大輔（おかやま発達障害者支援センター／岡山支部）

主催／TEACCH プログラム研究会

後援／厚生労働省、文部科学省、京都市、京都市教育委員会、京都府、京都府教育委員会、朝日新聞厚生文化事業団＜申請中＞